



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



- 楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
- 正しく めあてを しっかり守る
- たくましく めあてに向かって しっかり鍛える

学校だより

ためし



令和7年7月14日号 文責 上久木田 雄二



夏休みのこと

子どもたちが楽しみにしている夏休みが目の前です。

夏休みの生活については、学年に応じて担任から指導があります。

特に私からお願いしたいことをお知らせさせていただきます。

○他人の家にお邪魔するときのマナー

子どもたち同士が独自に連絡ツールを持っている時代です。親が知らないうちに約束を取り付け、大人不在のまま家に入り込むようなことがあります。お昼をごちそうになるケースもあるようです。

お子さんが友だちの家におじゃましたようであれば、親としてお礼を伝えることも子どもへの躰につながります。

○地元の方へのあいさつ

犯罪の未然防止で良く言われるのがコミュニティの力です。互いが顔見知りになり声をかけあうことが大切です。大人が手本を示す意味でも、「親から先にあいさつ」することを心がけることで、子どもの学びにつながります。

○緊急時の対応

夏休み期間中は、連絡アプリ「テトル」の連絡機能を24時間オープンにします。

子どもが事件事故に巻き込まれたり、救急搬送されたりした場合は学校へも連絡いただくと助かります。

テトルは、毎日16時ごろ確認することといたします。

○危険な遊びへの対応

夏の間は、水の事故が全国的に増えます。為石の町は海が身近でつい気が緩みがちです。水の事故に「自分だけは大丈夫」はありません。子どもだけで水辺で遊ばせることがないように各家庭でも十分ご指導ください。

○お金に関するトラブル

物のやり取り、貸し借りはすべてお金に関するトラブルです。親しい中であるからこそ、お金のトラブルは避けたいものです。物のやり取りや貸し借りはさせないことが賢明です。

以上よろしくお祈いします。

HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」



長崎っ子の心を育つ教育実践